

院内だより

2014年4・5月
No.267

総合医療センター 9階西病棟紹介

【はじめに】

9階西病棟は内科と糖尿科病棟です。病床数は42床で、個室は10床あります。そのうち8床は8,640円の有料個室となっています。北側に個室がありますが、その部屋から眺める景色は会津若松の町並み、そして遠くには磐梯山がとてもきれいに望めます。また、北ラウンジからも同様に見ることができ、患者さんはリハビリをしながらひと休みをしたり、面会の方とお話をしたり、ほっとした時間を過ごすことができます。

【病棟紹介】

9階西病棟には心疾患や肺炎、尿路感染症、慢性腎不全、糖尿病などの患者さんが入院しています。入院される患者さんの年齢層も超高齢化となっています。8割～9割近くの患者さんがほぼ寝たきりの状態ですが、入院時から退院を見据えた支援ができるよう治療と並行して、早期から医師、看護師、ケースワーカー、リハビリ、栄養士、薬剤師、介護福祉士など多職種で合同カンファレンスを開いています。患者さんやご家族は何を望んでいるのか、どのような支援によって退院へ結びつけられるのかなど、それぞれの立場からの意見を出し合います。そのことで、患者さんの問題点が明確となり、早期退院に結びつけることができます。私たちは、社会資源の活用をすすめ、安心して退院できるようにご家族を支援するように努めています。また、年齢からも状態悪化により、看取りとなる患者さんも少なくありません。患者さんの苦痛を軽減することや患者さんの思い、ご家族の思いを十分に引き出すこと、患者さんが最期を迎えることをご家族が受け止めることができるよう誠意をもって関わっています。なかには上手く医療者の気持ち（誠意）が伝わりにくいこともありますが、どう対応すべきか個人的ではなく、チームとして話し合っ解決策を見出すようにしています。

病棟には寝たきりの患者さんが多いため、感染

予防のためにも清潔ケアを充実させることは必須と考えています。看護師、介護福祉士、ケアアシスタント全員がその必要性を十分に捉え、患者さんが気持ちのよい時間を過ごせるよう、ケア係りが中心となり、口腔ケアをはじめ、入浴介助、洗髪、手浴、足浴を実施しています。清潔ケアの提供は他の病棟に負けないくらい自信を持って提供しています。清潔ケアは当たり前だと考えますが、患者さんが心地よい表情をしたり、「ありがとう」という言葉が聞かれたりすると嬉しくなってしまう。これからも患者さんやご家族に満足のできる看護ケアを提供していきたいと考えています。

【糖尿病教育入院について】

9階西病棟と9階南病棟が協同で5日間の糖尿病教育入院を年間20回程度受け入れてしています。患者さんが糖尿病を知り、自分の病気として受け止め、社会生活のなかで糖尿病とうまく付き合い生活していくことができるよう支援しています。教育には看護師だけでなく、医師、栄養士、臨床検査技師、運動療法士、歯科衛生士、心理療法士も関わっています。糖尿病療養指導士の資格を取得されている方もいます。患者さんが知りたいと思っている最新の情報を常に提供できるようにしていきたいと考えています。

【おわりに】

患者さんのニーズに応えられるよう、多職種との連携をさらに強化し、チーム医療の提供に努めていきたいと思います。さらに、看護倫理の視点からも患者さんやご家族に寄り添った医療・看護ができるようスタッフ一同今後も頑張っていきたいと思しますので、宜しく願いいたします。

